

教育委員会事務局

【款：教育費 項：教育総務費 目：教育委員会費】

- (1) 交際費 240
教育行政に必要な外部との交際に要する経費 (240)

【款：教育費 項：教育総務費 目：事務局費】

- (2) 教職員健康診断関係事業費 27,328
学校・園に勤務する教職員等の健康管理及び疾病の早期発見・治療を図るため、健康診断を実施する。 (27,539)
- (3) 被服等貸与事業費 3,962
職員に対して被服等を貸与する。 (3,855)
- (4) 教職員表彰事業費 36
定年・勲奨退職者感謝状贈呈式を実施する。 (36)
- (5) 子ども・子育て支援制度関係事業費 264
子ども・子育て支援新制度の実施に要する事務的経費 (238)
- (6) 公立学校共済組合交付金 2,376
公立学校共済組合に対する交付金 (2,414)
- (7) 職員旅費 5,724
職員の出張旅費及び会計年度任用職員の費用弁償 (6,028)

【款：教育費 項：教育総務費 目：学校指導費】

- (8) あまっ子ステップ・アップ調査事業費 31,309
教育委員会と学校が児童生徒の学力と生活実態の状況を把握し、教育活動に関する継続的な検証改善サイクルを確立するため、小学1年生～中学2年生を対象に、学力調査と生活実態調査を実施する。 (31,514)
- (9) 児童生徒文化充実支援事業費 6,294
児童生徒の個性や能力の伸長と学力の向上を図るため、小・中学校の教科等研究会の実践的な取組を支援する。 (6,416)
- (10) 多文化共生支援員派遣事業費 3,074
日本語支援を必要とし、言語の障壁による心のケアを必要とする児童生徒が在籍する学校に、母語を理解できる多文化共生支援員を派遣し、学校の教育活動を補助する。 (3,074)
・対象外国語
中国語、フィリピン語（フィリピン語）、スペイン語、英語、韓国語、ベトナム語等

(11) **小学校体験活動事業費**

学習の場を教室から自然の中へ移し、様々な体験活動を通して、自然や環境に対する豊かな感受性、自然環境の多様さや大切さ、命の営みを感じさせるとともに、社会性や自律心を育む。



88,610
(87,326)

(12) **幼稚園教育振興事業費**

「尼崎市立幼稚園教育振興プログラム」に掲げる6つの柱をさらに推進するため、幼保小連携教育推進モデル地区において、アプローチ・スタートカリキュラムの実践と検証を行い、その知見を市内の保育所、認定こども園、幼稚園、小学校に発信することにより、幼児期と児童期の滑らかな接続を推進するほか、「特別支援教育相談員」が巡回相談を行い、園児一人ひとりの発達に関する助言などを行う。また、地域の未就園児を対象とした体験保育の定期的な実施を行い、子育て支援の充実を図る。

4,347
(4,663)

(13) **すこやか子育て支援事業費**

市立幼稚園において、地域に開かれた園づくりを推進するために、子育て支援事業として、地域の親子が参加できる園行事や子育て相談等を実施する。



455
(355)

(14) **（仮称）就学前教育ビジョン策定事業費**

主要 No. 4 就学前教育の充実を図るとともに官民幼保が連携した効果・効率的な取組を推進していくため、令和3年度に設置した「尼崎市立幼稚園のあり方検討会」からの報告書の内容も踏まえ、現行の「尼崎市立幼稚園教育振興プログラム」に代わるこれからの就学前教育の方向性を示す。

98
(0)

(15) **課外クラブ関係事業費**

中学校・高等学校の課外クラブに技術指導者を配置することなどにより、課外クラブ活動の円滑な運営と振興を図るとともに、全国大会等に出場する生徒に激励金を支給する。



39,132
(24,203)

主要 No. 10 本市における部活動の地域移行へ向けたモデル事業として、市立中学校の部活動に対して指導補助員を派遣することにより、指導体制の充実及び教員の負担軽減を図る。

《課外クラブ数の推移》

校種		29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
中学校	運動部	210	205	196	195	196
	文化部	78	79	76	71	73
	合計	288	284	272	266	269
全日制高等学校	運動部	47	49	48	41	43
	文化部	48	44	41	44	41
	合計	95	93	89	85	84
定時制高等学校	運動部	16	14	15	13	16
	文化部	17	18	13	18	14
	合計	33	32	28	31	30

(16)	尼崎高等学校運動クラブ競技力向上事業費 尼崎高等学校運動クラブのさらなる競技力向上と、バランスのとれた心身の成長を図るため、教員指導者を支援するコーチを強化指定クラブに配置するとともに、トレーナーによるトレーニング指導を行う。	12,047 (12,047)
(17)	尼崎高等学校体育科野外活動等事業費 尼崎高等学校体育科において、カリキュラムの一つである野外活動を通じて連帯感を養い、自立心を育むとともに技術の向上を図る。	3,575 (3,812)
(18)	尼崎高等学校特色づくり推進事業費 生徒の学力向上を図り、国公立・有名私立大学への進学率向上を図るため、放課後等に補習学習を行う。また、正解のない問いに取り組む「課題解決型学習」を行うことで、これからの「生きる力」を育む。 体育科の専門科目について、①スポーツを文化的、社会的視点で学ぶ、②様々なスポーツの特性を学ぶ、③スポーツを科学的視点で学ぶ、④スポーツの理論と実践を融合する、の4つの視点を踏まえた上で、様々な測定機器の活用や連携協定を締結している大阪体育大学の教授による特別授業等を実施する中で課題解決型の学習を展開する。また、市尼フェスタを実施し、各界からのアスリートや指導者による講演会・実技指導を行うこと等により、地域との連携推進を図る。	4,020 (25,291)
(19)	のびよ尼っ子健全育成事業費 学校・家庭・地域の協働と関係機関との連携により、それぞれの地域特性に応じた児童生徒の健全育成を図り、安全・安心で快適な環境づくりを推進する。	2,248 (2,388)
(20)	不登校対策事業費 教職員への研修、こども自立支援活動等を活用して個々の不登校児童生徒の要因・背景等を把握し、不登校の未然防止、早期発見・早期対応につなげるとともに、ハートフルフレンド派遣事業等を含め、不登校児童生徒の多様な状況に応じたサポートを行う。	1,489 (1,489)
(21)	教育支援室運営事業費 学校以外の学びの場の保障と親を含めた支援者との連携を行うため、不登校児童生徒の通う「教育支援室」の運営と、身近な学習スペースである「サテライト教室」を運営するとともに、「不登校の子をもつ親のつどい」を実施する。 主要 No. 12 学校以外の学びの場の保障と親を含めた支援者との連携を行うために、不登校児童生徒が通う「教育支援室」の運営に係る設備（オンライン機能）の拡充を行う。	20,653 (20,911)
(22)	学校支援専門家派遣事業費 良好な学校環境づくりに資するため、学校が抱える児童生徒の問題行動やいじめ、不登校等における対応が、困難かつ緊急性が高い場合に、専門的視点から支援を行うアドバイザーを派遣し、早期解決を図る。	1,080 (1,080)

- (23) **情報モラル向上支援事業費** 528
 主要 ネットいじめの防止に向け、SNS をはじめとする情報モラルの向上を図るとと (354)
 No. 13 もに、児童生徒による主体的なスマホルール作りの導入を進める。
 令和4年度からは、市立小・中学校等に加え、市立高等学校においても専門的知識を有する支援員による出前授業及び校種の枠を越えたスマホサミットの開催を行う。
- (24) **キャリア教育推進事業費** 10,554
 (10,520)
 生徒が、将来、社会的・職業的に自立し、社会とのつながりや社会における自らの役割を果たしながら、自分らしい生き方を実現するための力及び多様な考えや立場を理解し、他者と協力・協働して社会参画する姿勢を育成するため、中学校における進路指導體制の強化を図るとともに、早い段階から将来についての意識付けを行い、生徒や保護者へのきめ細かな進路指導や情報提供を充実する。また、市立高等学校に通う生徒を対象に、学問の知識だけでなく、実際に就業を体験することにより様々な職業を知り、就職力を育てるために、事業所見学、ジュニアインターンシップ等を実施する。
- (25) **尼崎双星高等学校特色づくり推進事業費** 8,360
 (7,240)
 生徒の個性を活かした特色と魅力ある学校づくりを推進するため、音楽類型では専門の講師を招き技術指導を行い専門性を高めるとともに、専門学科では各種技能検定試験を受験するための実践的な指導等を行う。
 また、正解のない問いに取り組む「課題解決型学習」を行うことで、これからの「生きる力」を育む。
 主要 模擬人工衛星（缶サット）の製作・研究過程における、科学、技術、工学等の
 No. 7 分野での主体的で創造的な学びを通して、現代社会で必要とされる問題解決のためのクリエイティブな発想やチームワーク等を体験的に育成する。
- (26) **琴ノ浦高等学校特色づくり推進事業費** 2,982
 (3,137)
 自立支援事業として、ジョブサポートティーチャーを配置し、進路指導部と連携しながら、企業訪問等の活動を行うことで求人開拓を行い、生徒の進路実現を図るとともに、基礎的な学力が十分身につけていない生徒に対して補習を実施し、基礎学力の定着を図るほか、発達障害や心の不安を抱えた生徒・保護者をサポートするためのカウンセラーを派遣する。さらに、特別な支援を要する生徒に対し、通級指導を実施し、学習、生活上の困難の克服または改善を目指す。
 また、正解のない問いに取り組む「課題解決型学習」を行うことで、これからの「生きる力」を育む。
 技術力向上事業として、工業系の生徒・教員を対象に「ものづくり」を中心とした定時制高等学校における工業教育の充実を図る。
 さらに、地域貢献事業として、生徒・教員が中心となり、地域の人々と交流を行い、地域の活性化を図る事業を実施する。

- (27) **特別支援教育推進事業費**  3,817
(4,884)
障害のある幼児児童生徒が持てる力を高め、生活や学習上の困難を改善又は克服するために、一人一人の教育的ニーズを把握し、個々に応じた指導・支援等、適切な特別支援教育を推進する。
・宿泊校外行事看護師配置事業等
- (28) **インクルーシブ教育システム検討事業費** 420
主要 学識経験者、医師、学校関係者、関係機関等により、国や県の動向及び本市の (93)
No. 2 特別支援教育基本方針を踏まえた特別支援教育のあり方や医療的ケア実施体制等を検討し、本市の特別支援教育を推進する。
- (29) **トライやる・ウィーク推進事業費**  14,240
(14,400)
地域の中で様々な体験活動を行うことで、共に生きる心や感謝の心を育み、自立性を高めるなど、「生きる力」を育成するとともに、地域の人々にも中学生を理解してもらいよい機会とし、地域の教育力を向上させる。
- (30) **授業改善推進事業費** 6,571
(6,571)
これからの時代を生きる子どもたちに、基本的な知識及び技能を習得させ、これらを活用して課題を解決する思考力や判断力を養うため、全ての学校において、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を行う。
① 全小中高等学校及び特別支援学校に、主体的・対話的で深い学び等、授業改善に向けて各学校に研究で必要な費用（報償費、需用費）を支援する。
② 小中学校の教員と教育委員会の指導主事が、先進的な授業改善を実施している全国の先進校を視察し、効果的な取組を自校及び市内に啓発する。
- (31) **学力定着支援事業費**  82,390
(83,694)
各学校でこれまで行われてきた本事業での取組の成果を踏まえて、学習を積み重ねる時のつまずきが広がらないよう、児童生徒一人ひとりの学力と学習状況を分析し、よりきめ細かな個別指導・支援等による学習意欲の向上と基礎学力の定着を目指すことで、市内全体における学力の底上げを図る。
① 「学習支援員」を小中学校に全校配置
授業における同室複数指導等の学習補助や放課後学習、土曜学習、長期休業中等における学習の指導を行う。
② 「多層指導モデルMIM」を活用した指導
小学校低学年を対象に、国語の読みを原因とする学習面のつまずきに対する科学的根拠のある指導を通して、読みの効果的な早期指導・支援に取り組む。
児童生徒一人ひとりの学力と学習状況を分析し、よりきめ細かな個別指導・支援等による学習意欲の向上と基礎学力の定着を図るため、ICT教材（学習支援ドリル）の活用による市内全体における学力の底上げを図る。

- | | | |
|--------------------|---|----------|
| (32) | 英語教育推進事業費 | 50,000 |
| 主要
No.5
No.6 | <p>ネイティブ・スピーカーや英語が堪能な地域人材の協力を得る等、指導体制の充実を図るとともに、4技能5領域をバランスよく高めるための指導の工夫を行い、コミュニケーション中心の授業を推進するため、教員研修を拡充し、将来国際社会で活躍できる英語力を育成する。</p> <p>※4 技能 5 領域…「聞くこと」「読むこと」「話すこと【やり取り】」「話すこと【発表】」「書くこと」</p> | (53,914) |
| (33) | 英語学習ホップ・ステップ・ジャンプ事業費 | 4,901 |
| | <p>英語力の向上と自ら学習する意欲を高めるため、中学生と高校生を対象に英語検定の検定料を補助する。</p> <p>また、英語の運用能力を高めるため、高校生を対象とした海外での語学研修を実施する。</p> <p>【教育振興基金事業】</p> | (4,840) |
| |  | |
| (34) | 読書力向上事業費 | 3,230 |
| | <p>市立中学校全校に地域ボランティアを配置し、読書環境の充実を図ることにより、生徒の読書への興味を高め、読書習慣の育成を図る。</p> | (3,230) |
| (35) | 社会力育成事業費 | 1,597 |
| | <p>規範意識やコミュニケーション力の低下など多くの課題が存在する中で、中学生による集団活動や自治活動を通じて、人間関係作りも含めた社会力の育成を推進する。</p> | (1,597) |
| |  | |
| (36) | こころの教育推進事業費 | 2,241 |
| | <p>小・中学校において、「生命を尊重する心」と「規範意識」を育成するため、保護者や地域住民が一体となって、道徳的課題について共に学び、考える機会を提供する取組を行う。</p> <p>また、学校が教育活動全体で行う道徳教育を補充・深化・統合し、要となる道徳授業の質的転換を図り、児童生徒の道徳性を高める。</p> | (2,135) |
| |  | |
| (37) | 心の教育相談事業費 | 7,354 |
| | <p>いじめや不登校をはじめ、複雑・多様化する子どもたちの悩みの解決を支援するため、個に応じた教育相談を実施するとともに、教育に関する知識に加えて、社会福祉等の専門的な知識・技術を用いて、子どもの置かれた様々な環境に働きかけるため、スクールソーシャルワーカーを全中学校区に配置し、全小学校、中学校に関わりを持つことを通じた、教育相談体制を推進する。</p> <p>また、匿名報告アプリを市立中学校、市立高等学校に導入し、生徒にとって身近なSNSを活用して、いじめに関する問題や悩み事、SNS上でのトラブル等について、教育委員会に匿名で報告できる環境を構築することで、教育委員会、学校、関係機関等で情報共有して早期に適切な対応につなぐ。</p> | (7,358) |

(38)	特別支援教育サポートシステム事業費 市立学校・園に有償ボランティアを配置し、特別な教育的支援が必要な幼児児童生徒一人ひとりの教育的ニーズに応じた支援の充実を図る。	4,891 (4,356)
(39)	コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)推進事業費 子どもたちを取り巻く環境や学校が抱える課題が複雑化・多様化するなか、市立学校に学校運営協議会を設置し、地域住民等が学校運営に当事者として参画する「コミュニティ・スクール」の仕組みを導入することにより、「地域とともにある学校づくり」を推進する。	39 (0)
(40)	職員旅費 会計年度任用職員の費用弁償	9,818 (10,042)
【款：教育費 項：教育総務費 目：教育総合センター費】		
(41)	教職員研修事業費 研修体系に基づいた幅広い研修を実施し、教職員の資質向上を図るとともに、教員自らが実践的指導力を高めるための自主的研究を推進し、指導力の向上を図る。 また、市として体罰再発防止の取組を一層強化する必要性から、外部の専門機関に委託し、令和2年度からの3年間を集中期間として、体罰防止へ向けた教職員の特別研修を実施する。	5,834 (6,245)
(42)	未来の学び研究事業費 社会の変化に伴う新しい教育課題に対する先進的な研究を行い、教職員の指導力向上を図る。 尼崎市版GIGAスクール構想(AGS)の実現に向け、ICTを活用した授業方法に関する先導的な研究を進め、教職員のICT活用指導力向上を図る。	4,034 (4,034)
(43)	教育情報収集・提供事業費 教育活動に役立つ情報を収集・整理して教育関係職員に提供し、資質の向上に役立てる。また、広報活動を通して保護者・教職員等への啓発を図る。 ・「教育あまがさき」の発行(年2回)等	760 (705)
(44)	調査研究・教材開発事業費 当面する教育課題について実証的な研究を深めるとともに、研究成果を市内に広め、本市教育の充実を図る。	1,092 (926)
(45)	育み・育ち・つなぐ音楽のまち尼崎事業費 小・中・高等学校の児童生徒による多彩な音楽活動を通して子ども達を育み、大人も育ち、市民が愛着と誇りの持てる未来につなぐまちづくりを推進する。 【教育振興基金事業】	5,893 (5,893)
(46)	学校情報通信ネットワークシステム関係事業費 GIGAスクール構想に適応した通信環境や市内各学校・施設・教育委員会を結ぶネットワークの確保及び、児童生徒の出欠管理を行う校務支援システム等を整備する。	51,116 (60,141)

- (47) **教育ICT環境整備事業費** 379,622
「分かりやすい授業の実施と児童生徒の情報活用能力の育成」、「校務の情報化による業務の効率化」等、という視点で教育ICT環境の一層の充実と適正化を図るため、児童生徒及び教職員のICTを活用した学習基盤を整備する。 (250,759)

- (48) **療養児等学習支援事業費** 262
病気療養児等、学校に通学することができない児童生徒に対して、ICTを活用して学習保障を行うための環境整備を図り、教育の機会均等を確保する。 (1,432)

【款：教育費 項：教育総務費 目：教育諸費】

- (49) **要保護・準要保護児童生徒就学援助費等扶助費** 212,038
主要 No.9 経済的理由により、就学困難な小・中学校に通う児童生徒の保護者に対して、学用品費等の一部を支給することによって、義務教育の円滑な実施に資する。令和4年度よりオンライン学習通信費を対象世帯に支給する。 (215,622)

《要保護・準要保護児童生徒就学援助費等扶助の推移》 (単位:人・千円)

	30 決算	元決算	2 決算	3 当初	3 決見	4 当初
人 数	6,807	6,454	6,396	6,928	6,107	6,550
扶助額	188,099	200,224	155,896	215,622	172,189	212,038

- (50) **準要保護児童生徒就学援助給食費扶助費** 246,623
経済的理由により、就学困難な小・中学校に通う児童生徒の保護者に対して、学校給食費を扶助することによって、義務教育の円滑な実施に資する。 (172,571)

《準要保護児童生徒就学援助給食費扶助の推移》 (単位:人・千円)

	30 決算	元決算	2 決算	3 当初	3 決見	4 当初
人 数	3,718	3,543	3,614	5,705	5,146	5,505
扶助額	146,835	137,832	126,828	172,571	165,927	246,623

- (51) **要保護・準要保護児童生徒就学援助医療費扶助費** 5,383
経済的理由により、就学困難な小・中学校に通う児童生徒の保護者に対して、医療費を扶助することによって、義務教育の円滑な実施に資する。 (5,548)

《要保護・準要保護児童生徒就学援助医療費扶助の推移》 (単位:人・千円)

	30 決算	元決算	2 決算	3 当初	3 決見	4 当初
人 数	1,772	1,584	1,190	1,834	1,834	1,514
扶助額	6,279	5,256	3,870	5,548	5,548	5,383

- (52) **子育て支援施設等利用給付費** 645,050
幼児教育・保育の無償化に伴い、私立幼稚園（「施設型給付」を受けない幼稚園）に対して、保育料の無償化相当額を給付する。 (662,188)

- (53) **施設型給付費** 1,873,745
私立幼稚園（「施設型給付」を受ける幼稚園）及び認定こども園に対して、施設型給付費を給付する。 (1,817,982)

- (54) **児童検診助成事業費** 142
子ども・子育て支援新制度に移行した私立幼稚園に在籍する児童の眼科及び耳鼻科検診に係る経費の一部を助成する。 (142)

- (55) **実費徴収に係る補足給付事業費** 20,559
 保護者が幼稚園等に支払う教材費・行事費等及び給食費（副食材料費）の実費徴収額に対して、生活保護世帯に属する児童にあっては教材費・行事費等の一部を、低所得世帯等に属する児童にあっては給食費（副食材料費）の一部を補助する。 (21,369)
- (56) **幼稚園型一時預かり事業費補助金** 75,929
 幼稚園型一時預かり事業を実施する私立幼稚園及び認定こども園に補助金を交付する。 (53,194)
- (57) **認定こども園特別支援教育経費補助金** 7,053
 健康面や発達面において特別な支援が必要な児童を受け入れる私立認定こども園に職員の加配に必要な費用の一部を補助する。 (3,918)
- (58) **幼稚園教諭等処遇改善臨時特例事業費** 23,723
 私立幼稚園（「施設型給付」を受ける幼稚園）及び認定こども園の従事者の処遇改善に必要な経費を補助する。 (0)

- (59) **修学援助金交付金** 6,699
 高等学校等に在学する生徒をもつ保護者で、経済的理由によってその修学を続けさせることが困難な者に対し、修学援助金を交付する。 (8,077)

《修学援助金交付の推移》 (単位:人・千円)

	30 決算	元決算	2 決算	3 当初	3 決見	4 当初
人 数	169	122	108	126	86	106
交付額	10,512	7,900	6,633	8,077	5,039	6,699

- (60) **丹波少年自然の家事務組合負担金** 27,649
 丹波少年自然の家の建設及び運営に関する負担金 (29,716)
- (61) **教育振興基金積立金** 38,576
 教育振興に係る事業を推進するため、市民等からの寄付金などを教育振興基金に積み立てる。 (13,892)

《基金残高の推移》 (単位:千円)

30 末残高	元末残高	2 末残高	3 末残高	4 積立	4 取崩	4 末残高
215,122	200,981	205,933	228,261	38,576	11,819	255,018

【款：教育費 項：小学校費 目：学校管理費】

- (62) **小学校教材費** 237,890
 学校教育に係る教科用消耗器材、教材教具備品等を整備し、教育の振興を図る。 (241,466)
- (63) **小学校情報教育推進事業費** 5,237
 学習用コンピュータ機器等を整備し、学習指導要領に示された情報教育を推進する。 (5,237)

- (64) **小学校施設維持管理事業費** 793,454
 (788,047)
- ① 施設数 41校
 ② 竣工年 昭和2年～平成30年
 ③ 管理 直営管理



《わかば西小学校》

- (65) **小学校スクール・サポート・スタッフ配置事業負担金** 25,817
 (0)
- 全額市費負担であったスクール・サポート・スタッフ配置事業が、県からの委託事業となり、事業費の1/3相当を県が負担し、残りの2/3相当について負担金として県に支払う。

【款：教育費 項：小学校費 目：学校建設費】

- (66) **小学校特別支援学級教室整備事業費** 22,650
 (10,000)
- 市立小学校の普通教室を特別支援学級教室に整備する。
 ・特別支援学級教室整備（杭瀬小・七松小・武庫の里小）

- (67) **小学校施設整備事業費** 300,796
 (76,496)
- 施設設備における経年劣化その他の実態に応じて各種の整備を実施する。
 ・外壁改修（武庫庄小）、体育館床改修（塚口小）、屋上防水改修（園田小）等

【款：教育費 項：中学校費 目：学校管理費】

- (68) **中学校教材費** 136,978
 (180,354)
- 学校教育に係る教科用消耗器材、教材教具備品等を整備し、教育の振興を図る。

- (69) **中学校情報教育推進事業費** 4,036
 (4,091)
- 学習用コンピュータ機器等を整備し、学習指導要領に示された情報教育を推進する。

- (70) **中学校施設維持管理事業費** 393,473
 (356,097)
- ① 施設数 18校（うち1校は分校）
 ② 竣工年 昭和8年～平成30年
 ③ 管理 直営管理



《小田中学校》

- (71) **中学校スクール・サポート・スタッフ配置事業負担金** 10,705
 (0)
- 全額市費負担であったスクール・サポート・スタッフ配置事業が、県からの委託事業となり、事業費の1/3相当を県が負担し、残りの2/3相当について負担金として県に支払う。

【款：教育費 項：中学校費 目：学校建設費】

- (72) **中学校施設整備事業費** 134,307
 (188,172)
- 施設設備における経年劣化その他の実態に応じて各種の整備を実施する。
 ・外壁改修（大成中）、屋上防水改修（常陽中）、老朽化ガス配管改修（武庫東中）等

【款：教育費 項：高等学校費 目：高等学校総務費】

- (73) 職員旅費 14,712
職員の出張旅費及び会計年度任用職員の費用弁償 (14,972)

【款：教育費 項：高等学校費 目：全日制高等学校管理費】

- (74) 全日制高等学校教材費 46,746
学校教育に係る教科用消耗器材、教材教具備品等を整備し、教育の振興を図る。 (46,827)

- (75) 全日制高等学校情報教育推進事業費 10,600
PC教室の学習用コンピュータ等を整備し、学習指導要領に示された情報教育を推進する。 (12,045)

- (76) 尼崎高等学校第2グラウンド送迎バス委託等事業費 16,377
尼崎高等学校の第2グラウンドでの授業及びクラブ活動が円滑に運営できるよう送迎バス業務を委託するなど、良好な教育環境の確保を図る。 (16,377)

(77) 全日制高等学校施設維持管理事業費

- ① 施設数 2校
② 竣工年 昭和41年～平成22年
③ 管理 直営管理



《尼崎双星高等学校》

144,471
(158,133)

【款：教育費 項：高等学校費 目：定時制高等学校管理費】

- (78) 定時制高等学校教材費 14,689
学校教育に係る教科用消耗器材、教材教具備品等を整備し、教育の振興を図る。 (14,758)

- (79) 定時制高等学校情報教育推進事業費 647
PC教室の学習用コンピュータ等を整備し、学習指導要領に示された情報教育を推進する。 (1,079)

(80) 定時制高等学校施設維持管理事業費

- 琴ノ浦高等学校
① 竣工年 平成25年（北城内47-1）
② 管理 直営管理



《琴ノ浦高等学校》

16,789
(16,195)

【款：教育費 項：高等学校費 目：学校建設費】

- (81) 高等学校施設整備事業費 49,713
施設設備における経年劣化その他の実態に応じて各種の整備を実施する。 (30,471)
・空調設備改修（尼崎高）、消防設備改修（尼崎高）

- (82) 市立全日制高等学校用地取得事業費 242,242
尼崎双星高等学校敷地（旧北配水場跡地）を公営企業局から購入する。 (242,293)

【款：教育費 項：幼稚園費 目：幼稚園費】

- (83) **幼稚園教材費** 17,136
 幼稚園教育に係る教材教具用の消耗器材、備品等を整備し、教育の振興を図る。
 (17,186)
- (84) **幼稚園施設整備事業費** 9,824
 施設設備における経年劣化その他の実態に応じて整備を実施する。
 ・老朽化ガス配管改修（塚口幼）、消防設備改修（竹谷幼、武庫幼）
 (2,600)
- (85) **市立幼稚園一時預かり事業費** 96
 市立幼稚園全園で、教育課程に係る教育時間終了後などの時間帯に、保護者から希望がある園児の一時預かりを行う。
 (96)
- (86) **市立幼稚園通園対策事業費** 230
 通園距離が1.2kmを超える家庭のうち、徒歩や自転車での通園が困難で、公共交通機関の利用を希望する家庭に対し、園児の保護者等の運賃など通園に係る経費の一部を補助する。
 (345)

- (87) **幼稚園施設維持管理事業費** 31,843
 ① 施設数 9園
 ② 竣工年 昭和42年～平成31年
 ③ 管理 直営管理
 (34,232)



《竹谷幼稚園》

【款：教育費 項：特別支援学校費 目：特別支援学校費】

- (88) **特別支援学校教材費** 8,634
 学校教育に係る教科用消耗器材、教材教具備品等を整備し、教育の振興を図る。
 (8,707)
- (89) **特別支援学校情報教育推進事業費** 114
 学習用コンピュータ機器等を整備し、学習指導要領に示された情報教育を推進する。
 (114)
- (90) **スクールバス運転業務委託等事業費** 73,648
 運転業務の効率化及び児童生徒に対する送迎体制の充実を図るため、スクールバスの運転業務等を民間業者に委託及び介護タクシーの使用を実施する。また、スクールバス4台のうち1台を更新する。
 (40,560)
- (91) **看護師派遣業務委託事業費** 53,315
 主要 No.2 学識経験者、医師、学校関係者、関係機関等により、国や県の動向及び本市の特別支援教育基本方針を踏まえた特別支援教育のあり方や医療的ケア実施体制等を検討し、本市の特別支援教育を推進する。
 登下校園及び学校園教育活動中において医療的ケアが必要な幼児児童生徒の安全を確保するために、民間機関に委託して看護師等を派遣及び配置する。
 (36,104)

- (92) **特別支援学校施設維持管理事業費** 31,323
 あまよう特別支援学校 (33,422)
 ① 竣工年 平成31年(東難波町2丁目14-40)
 ② 管理 直営管理



《あまよう特別支援学校》

- (93) **特別支援学校スクール・サポート・スタッフ配置事業負担金** 617
 全額市費負担であったスクール・サポート・スタッフ配置事業が、県からの委託事業となり、事業費の1/3相当を県が負担し、残りの2/3相当について負担金として県に支払う。 (0)

【款：教育費 項：社会教育費 目：社会教育総務費】

- (94) **尼崎学びのサポート事業費** 197
 生涯学習情報誌の発行やホームページを活用して生涯学習に関する効果的な情報発信を行うとともに、生涯学習関連施設と連携し、市民の主体的な学習を支援する職員を育成することにより、市民への学習支援機能の推進を図る。 (197)

- (95) **学社連携推進事業費** 7,290
 地域の豊かな社会資源を活用し、子どもたちが地域社会の中で様々な体験ができるよう、また、学校の求めと地域力をマッチングし、より効果的な支援が行われるよう調整するコーディネーターを小学校に配置する。 (6,579)
 ① 地域と学校の連携・協働活動事業
 ② 学校図書ボランティア育成事業
 ③ 特別支援ボランティア養成事業
 ④ スクールサポーター人材バンク事業



主要 No.1 子どもたちを取り巻く環境や学校が抱える課題が複雑化・多様化するなか、市立学校に学校運営協議会を設置し、地域住民等が学校運営に当事者として参画する「コミュニティ・スクール」の仕組みを導入することにより、「地域とともにある学校づくり」を推進する。

- (96) **成人教育事業費** 74
 ユネスコ活動事業を振興するとともに、市民への平和都市宣言の趣旨の啓発、社会教育施設等で実施される平和教育事業の情報の発信により、平和について考える機運を高める。 (74)




- (97) **人権啓発活動事業費** 3,694
 基本的人権が尊重される地域社会の形成に向け、人権啓発資料の作成を行うとともに、学習会や講演会を実施し、市民意識の高揚を図る。 (3,648)
 ① 市民啓発活動事業
 ② 人権教育小集団学習事業等

(98)	人権啓発リーダー育成事業費 人権学習グループなどが実施する人権学習会等で助言するリーダーを育成することにより、市民の学習の促進と充実を図る。 ① 人権啓発オピニオンリーダー設置事業 ② 人権啓発推進リーダー設置事業等	1,258 (1,329)
		
(99)	青少年健全育成啓発事業費 市民に青少年の健全育成について、あらゆる機会を通じて積極的に啓発し、意識の高揚を図る。	137 (141)
(100)	少年補導活動事業費 青少年を有害な環境から守り、非行に走らないよう、少年補導委員による補導活動・相談活動・啓発活動を実施するほか、少年補導関係機関と連携し、補導活動を円滑かつ効果的に推進する。	15,403 (16,156)
(101)	P T A 連 合 会 等 補 助 金 社会教育関係団体に対し、助成を行い、団体活動の運営強化を図る。 (補助団体) 尼崎市 P T A 連 合 会、尼崎市連合婦人会	340 (340)
(102)	職員旅費 職員の出張旅費及び会計年度任用職員の費用弁償	4,999 (5,373)
【款：教育費 項：社会教育費 目：図書館費】		
(103)	図書館行事事業費 市民の読書意欲の向上や子どもたちの読書への動機づけを図るために、各種行事を実施する。 ① 絵本読み聞かせ講座 (6回実施予定) ② 出張講座 (12 幼稚園対象) ③ おはなしボランティア養成講座 (7回実施予定) ④ 平和教育推進事業及び読書週間での展示 ⑤ 成人のための読書推進特別講座 (2回実施予定)	404 (404)
(104)	障がい者等サービス事業費 視覚障がい者等に対して、対面朗読の実施や、「点字図書」及び「録音図書」等の郵送貸出しを行う。	165 (165)
(105)	図書等購入事業費 図書館運営のために必要な図書及び A V 資料並びに逐次刊行物を購入する。 なお、令和 3 年度から従来の紙図書の購入に加え電子書籍を導入し、非来館型サービスを実施している。	37,033 (37,033)
(106)	図書館サービス網関係事業費 市民の学習活動を支援するため、中央図書館・北図書館・生涯学習プラザ・ユース交流センターの計 10 施設を結ぶ図書情報オンラインシステムにより、市内での自由な図書の貸出・返却及びインターネットを利用した蔵書検索等を可能にする。	29,618 (20,292)

- (107) **図書館資料整理事業費** 465
資料保存のため、市報・新聞の阪神版等の製本及び図書館資料の補修・補強などを行い、図書館サービスの向上に資する。 (458)
- (108) **北図書館指定管理者管理運営事業費** 104,700
北図書館 (104,700)
① 竣工年 昭和54年(南武庫之荘3丁目21-21)
② 構造等 鉄筋コンクリート造地下1階地上3階建て
延べ床面積 2,477.49㎡
敷地面積 1,569.62㎡
③ 管 理 指定管理(令和3~7年度・(株)図書館流通センター)
- 
- (109) **図書館施設整備事業費** 23,699
施設設備における経年劣化その他実態に応じて整備を実施する。 (8,612)
・中央図書館エレベーター改修工事
・北図書館受変電設備改修工事
- (110) **図書館施設維持管理事業費** 74,590
中央図書館 (76,001)
① 竣工年 平成2年(北城内27)
② 構造等 鉄骨鉄筋コンクリート造地下1階地上3階建て
延べ床面積 4,728.40㎡
敷地面積 2,878.28㎡
③ 管 理 直営管理
- 
- 【款：教育費 項：社会教育費 目：歴史博物館費】
- (111) **文化財保護啓発事業費** 4,454
遺跡の発掘調査を実施するとともに、文化財の保護・啓発に努める。 (5,382)
- (112) **歴史博物館資料保存事業費** 1,000
歴史資料を地域資産として保存・活用するため、資料の購入を行う。 (1,000)
【教育振興基金事業】
- (113) **歴史博物館展示事業費** 3,911
歴史博物館が所蔵する資料等を活用した特別展・企画展を開催する。 (3,922)
尼崎の歴史や文化財に関わるテーマで、他都市博物館等から借用した文化財・歴史資料も活用した特別展を開催し、市内外から多くの来館者を迎え、特別展を通じて本市の深くて長い歴史や豊富な文化財をPRする。
- 
- (114) **歴史博物館教育普及事業費** 607
地域の歴史に関わる各種体験学習活動を市民と協働で実施するなど、教育普及事業を行う。 (621)

(115)	<u>あまがさきアーカイブズ推進事業費</u>		1,750 (2,656)
	古文書・近現代文書、写真・地図などの地域史料を収集・保存し、市民・研究者等に公開するなど活用を図るとともに、紀要「地域史研究」を発行する。		
(116)	<u>歴史的公文書等管理・公開事業費</u>		3,706 (0)
主要 No. 86	（仮称）尼崎市公文書管理条例（令和4年度施行予定）に基づき、保存期間を終えた公文書のうち、歴史資料として重要な公文書（歴史的公文書）を市民共有の知的資源と位置付け、歴史博物館において適切に保存する。また、歴史的公文書の閲覧利用制度を定めることにより、現在と将来の市民への説明責任を果たしていく。		
(117)	<u>歴史博物館維持管理事業費</u>		26,536 (40,766)
	歴史博物館（本館） ① 竣工年 昭和13年(令和2年改修、南城内10-2) ② 構造等 鉄筋コンクリート造3階建て 延べ床面積4,706.19㎡ ③ 管理 直営管理		
(118)	<u>大庄西中学校跡地活用事業費</u>		90,600 (6,008)
	大庄西中学校跡地の既存建物の解体撤去等を行う。		
(119)	<u>田能資料館展示事業費</u>		300 (217)
	田能資料館が所蔵する資料等を活用した企画展を開催する。		
(120)	<u>田能資料館教育普及事業費</u>		600 (838)
	古代の生活を体験する各種体験学習事業を市民と協働で実施するなど、教育普及事業を行う。		
(121)	<u>田能資料館維持管理事業費</u>		3,882 (3,748)
	田能資料館 ① 竣工年 昭和45年（田能6丁目5-1） ② 構造等 収蔵庫：鉄骨造1階建て 復元住居：木造 茅葺き 延べ床面積459㎡(収蔵庫：371㎡、 復元住居：88㎡)、敷地面積5,219.73㎡ ③ 管理 直営管理		
(122)	<u>田能資料館施設整備事業費</u>		34,000 (29,000)
	老朽化に伴い復元高床倉庫を建替える。		

【款：教育費 項：保健体育費 目：学校給食費】

- (123) **小学校給食関係事業費** 4,051
衛生管理を図るため、給食室の設備点検、給食従事者の健康管理（検便検査）や研修を実施するとともに、モデル校において牛乳紙パックの再資源化を行う。
(13,116)
- (124) **中学校給食関係事業費** 8,573
学校給食センターの維持管理及び運営に係る職員の健康管理（検便検査）などを行うとともに、民間事業者に対するモニタリングを実施する。
(45,923)
- (125) **学校給食センター整備運営事業費** 522,410
全17中学校の給食を一括して調理し、各校に配送するセンター方式（共同調理場方式）で実施するとともに、施設整備、運営、維持管理等を民間の技術やノウハウ等を活用するPFI手法により行う。
(3,617,625)
- 学校給食センター
- | | |
|--------|-------------------------------|
| ① 竣工年 | 令和3年（西川1丁目2-1） |
| ② 構造等 | 鉄骨造2階建て |
| 延べ床面積 | 5,612.79 m ² |
| 敷地面積 | 8,727.14 m ² |
| ③ 調理能力 | 最大11,000食/日 |
| ④ 運営方式 | PFI（BTO）方式
調理業務、配送業務、維持管理等 |
| ⑤ 事業期間 | 令和元年12月から令和18年7月まで |
- 
- (126) **学校給食費徴収管理関係事業費** 12,461
学校給食費の徴収、管理事務を適正かつ効率的に実施するため、システムの運用等を行う。
(12,277)
- (127) **給食調理業務委託関係事業費** 885,137
民間事業者に給食調理業務を委託し、学校給食の運営業務の効率化等を図る。
小学校等35校/42校が委託済み
No.11 主要 調理師の退職動向を踏まえ、給食調理業務の効率的な運営及び食育の推進を図るため、民間事業者への委託を行う。令和4年度は新規委託に向けた準備作業を行い、令和5年度から現行の35校に加え、新たに1校（あまよう特別支援学校）を民間事業者に委託する。
債務負担行為（4年度提出分）金額152,000
(870,868)
- (128) **定時制高等学校等給食事業費** 16,561
定時制高等学校等に在籍する生徒の健康保持を図るため、給食を実施する。
(18,749)
- (129) **食育フェア開催事業費** 283
食育を自らの問題として取り組み、市民が生涯にわたり健全な心身を培い、豊かな人間性を育むことができる社会の実現を目指し、食育推進計画に基づき、「食育フェア」を開催する。
(283)

【款：教育費 項：保健体育費 目：学校給食物資調達費】

- (130) **給食物資調達関係事業費** 1,563,296
 小・中学校等の学校給食用物資の調達に要する経費 (1,110,389)

- (131) **学校給食費調整基金積立金** 141
 価格高騰等による学校給食用物資の調達に要する経費の増大により学校給食費が不足する場合におけるその不足を補うための財源を確保するため、同基金に積み立てる。

《基金残高の推移》 (単位:千円)

3 末残高	4 積立	4 取崩	4 末残高
116,092	141	0	116,233

【款：教育費 項：保健体育費 目：学校保健体育費】

- (132) **学校保健関係事業費** 1,395
 健康診断の結果を記載した「健康の記録」の配付や医師等による講演会などの専門医活動を充実するとともに学校保健に関する調査研究委託を行い、児童生徒の健康の保持増進を図る。 (1,395)

- (133) **児童生徒幼児健康診断事業費** 45,062
 疾病の早期発見と予防に努め、学校教育活動中の安全・安心をより確保するため、定期健康診断や心疾患対策、腎疾患対策、結核対策、脊柱側湾症対策、小児生活習慣病対策等の検診を実施し、児童生徒等の健康づくりを推進する。 (42,221)

- (134) **学校安全関係事業費** 35,686
 カメラ付きインターホン、遠隔操作式施錠装置、防犯カメラ、門扉テンキー解除装置、安全管理員などを活用し、安全環境の最適化を図るとともに、自動体外式除細動器 (AED) を設置し、万が一の事故にも備える。 (34,011)

- (135) **学校体育関係事業費** 1,183
 小・中・高等学校の児童生徒の体力・運動技能の向上を図るとともに、教員の指導力を高め、学校体育の振興を図る。 (1,484)



- (136) **体力向上事業費** 2,349
 本市児童生徒の体力・運動能力は、全国・県平均と比較すると低い水準にあることから、児童生徒の実態を的確に掴むため、全小学校、中学校での体力テストを実施するとともに、小学校へは授業・体力テスト補助員を派遣し、児童や教員に指導を行うことで、体力・運動能力の向上を図る。 (2,358)

- (137) **学校環境衛生管理関係事業費** 72,557
 健康で快適な学習環境を維持するため、各種の業務委託を行う。 (76,441)

- (138) **学校災害見舞金** 270
 学校の管理下において発生した災害に対して日本スポーツ振興センター災害共済給付制度による見舞金等の範囲外のものについて見舞金を給付する。 (300)

- (139) **日本スポーツ振興センター共済掛金負担金** 32,185
 学校園の管理下において発生した災害に対する共済掛金を負担する。 (32,235)

【款：教育費 項：保健体育費 目：社会体育費】

- (140) **「スポーツのまち尼崎」促進事業費** 10,383
 スポーツの全国大会等を誘致することにより、市民のスポーツへの参加意識の高揚と競技力の向上を促進し、
 「スポーツのまち尼崎」をアピールすることでイメージアップを図る。 (8,074)



- (141) **ふれあいスポーツ推進事業費** 35,831
 記念公園総合体育館ヘルスエリアに体格に合わせて調節のできるトレーニングマシンや車椅子利用者も利用できるトレーニングマシン等を設置するとともに、トレーニングの実技指導を行うことにより、市民の体力向上や健康の保持増進を図る。 (35,293)

- (142) **生涯スポーツ・レクリエーション事業費**
 スポーツやレクリエーション活動に親しむ機会と場を提供し、健康づくりやコミュニティづくりへの関心を高め、スポーツ・レクリエーション活動の普及、振興を図る。



- ① 月例事業
 ② がんばりカード事業等

538
 (633)

- (143) **市民スポーツ振興事業費**
 市民スポーツの振興を図るため、指導者の養成や全国大会等に出場する市民に激励金を支給するほか、優秀な成績を収めた選手や功績のあった指導者を表彰する。



- ① スポーツ指導者養成事業
 ② スポーツ表彰事業等

2,855
 (2,890)

- (144) **スポーツ大会事業費**
 市民のスポーツ振興と健康の保持・増進を図るため、各種の大会を開催する。



- ① 市民スポーツ祭事業
 ② マスターズ大会事業等

9,988
 (9,988)

- (145) **学校開放事業費** 84,677
 小・中学校等のスポーツ施設（グラウンド、体育館及び柔剣道場）を市民に開放し、市民スポーツや地域スポーツ活動の振興を図る。 (82,104)

《学校開放事業利用件数の推移》

	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度
小学校 41校	24,970件 (2,560件)	24,697件 (2,469件)	24,309件 (2,228件)	23,503件 (2,003件)	19,176件 (1,707件)
中学校 17校	3,194件	3,173件	3,329件	3,364件	2,902件
特別支援学校 1校	—	—	—	82件	83件
合計	28,164件	27,870件	27,638件	26,949件	22,161件

※（ ）内は運営委員会校の内数、令和元年6月より特別支援学校の開放開始

- (146) **学校プール開放事業費** 3,577
 子どもたちが自由に水に親しめる場を確保するとともに夏休み期間中の充実した生活といった観点から、夏休み期間中の一定の時期に市立小学校のプールを開放し、子どもたちの健康増進と健全育成を図る。 (3,577)



《令和元年度学校プール開放事業参加人数》

学校名	難波小	杭瀬小	大島小	浜田小	武庫東小	上坂部小	合計
人数	491人	1,027人	542人	126人	181人	634人	3,001人

※ 付添の保護者を除く、令和2～3年度は事業中止（令和元年7月26日～8月10日）

- (147) **地区体育館等指定管理者管理運営事業費** 221,327
 ① 施設数 地区体育館6、屋内プール1 (265,908)
 ② 竣工年 昭和51年～平成6年
 ③ 管理 指定管理（令和4～令和8年度・（公財）尼崎市スポーツ振興事業団）



《サンシビック尼崎》

- (148) **地区体育館等施設運営事業費** 8,752
 地区体育館等の維持管理に係る経費の支出を行う。 (8,554)

- (149) **地区体育館整備事業費** 45,844
 地区体育館の適正な維持管理と利用者の安全確保のため、施設整備等を行う。 (11,000)

- (150) **サンシビック尼崎予防保全事業費** 377,100
 尼崎市公共施設マネジメント基本方針（方針2：予防保全）に基づき、予防保全による施設の長寿命化に向け、サンシビック尼崎の改修を行う。 (247,400)

- (151) **（仮称）健康ふれあい体育館整備事業費** 362,400
 尼崎市公共施設マネジメント基本方針（方針1：再編）に基づき、老朽化が著しい武庫体育館及び福喜園の機能を統合した施設の整備を進める。 (6,520)
 債務負担行為（4年度提出分）金額517,300

(152)	<u>立花体育館予防保全事業費</u>	8,621
主要 No. 16	尼崎市公共施設マネジメント基本方針（方針 2：予防保全）に基づき、予防保全による施設の長寿命化に向け、立花体育館の改修を行う。	(0)
(153)	<u>体育協会等補助金</u>	10,243
	尼崎市体育協会、尼崎市レクリエーション協会及び（公財）尼崎市スポーツ振興事業団に対する助成を行うことにより、本市スポーツの推進を図る。	(10,239)